

ラスト・カウントダウン／大統領の選択（1990）

BY DAWN'S EARLY LIGHT

メディア TVM

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

時間 101分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

トルコのNATO軍から発射された核弾頭がソ連のドネツクに落下、報復攻撃により世界は滅亡の危機に陥る……。この手の物語は今まで数多く作られたが、この作品はキューブリックの「博士の異常な愛情」を真面目に捉えた感じで、危機をなんとか回避しようと奔走するアメリカ大統領とソ連の爆撃を命じられた空軍パイロットの姿を同時に進行させながら話を進めていく。だが、核戦争による世界滅亡の危機という、それだけで緊迫感をそそるような題材を使っているにも関わらずまるで物語が盛り上がらない。登場人物たちに安易なヒューマンイズムを代入したため、“軍人としての責任と人間的感情の間で葛藤する”などという苦悩はまるで描かれてなく、結果、訴えたいのであろうメッセージも陳腐で、安くさいドラマに仕上がっている。脚本家の手腕不足が浮き彫りになった一例だろう。

【クレジット】

監督	ジャック・ショルダー	Jack Sholder
製作	トーマス・M・ハメル	Thomas M. Hammel
製作総指揮	ブルース・ギルバート	Bruce Gilbert
原作	ウィリアム・プロクノウ	William Prochnau
脚本	ブルース・ギルバート	Bruce Gilbert
撮影	アレクサンダー・グラジンスキー	Alexander Gruszynski
音楽	トレヴァー・ジョーンズ	Trevor Jones
出演	パワーズ・ブース	Powers Boothe
	レベッカ・デモーネイ	Rebecca DeMornay
	マーティン・ランドー	Martin Landau
	ダーレン・マクギャヴィン	Darren McGavin
	ジェームズ・アール・ジョーンズ	James Earl Jones
	ジェフリー・デマン	Jeffrey DeMunn
	リップ・トーン	Rip Torn
	ピーター・マクニコル	Peter MacNicol
	グレン・ウィスロー	Glenn Withrow
	ロナルド・ウィリアム・ローレンス	Ronald William Lawrence
	キーラン・マローニー	Kieran Mulroney
	ニコラス・コスター	Nicolas Coster